

さがえ

市議会だより

No.129

2016年4月20日

今も愛される手づくりふとん

アトピー対策のために、綿とっしよに、抗菌、防臭のテトロンを入れています。

■発行 寒河江市議会
■編集 さがえ市議会だより編集委員会

この市議会だよりの用紙は再生紙を使用しています。

3月定例会

3月定例会は、2月29日から3月17日までの18日間の会期で開かれ、人事案件2件、補正予算6件、新年度予算11件、条例改正11件、条例制定8件、議案案1件、その他2件、請願1件の合計42案件を審議した結果、原案のとおり同意、可決、採択されました。



同意

◇監査委員

大沼孝一郎さん（三泉）

◇人権擁護委員

公平 順孝さん（西根）

大熊 葉さん（柴橋）

仁藤 浩子さん（元町）

議案に対する 主な質疑

国民健康保険特別会計
補正予算（第5号）

議員 基金積立金の総額は、

答弁 現時点で約6千万円の見込みです。

介護保険特別会計
補正予算（第3号）

議員 要介護等認定費の内訳を伺いたい。

答弁 要介護等認定費の内訳は、介護認定審査会特別会計への繰り出しと介護認定調査費で、前者は一部が人件費、後者は委託料がほとんどです。

市立病院事業会計
補正予算（第1号）

議員 患者数減の主な理由は、

答弁 インフルエンザ患者などが少なかったことや、薬の長期投薬が可能になったことによる外来の診療回数の減少、また若者を中心に山形市内の高度救急医療機関への受診傾向が強まったことがあげられます。

議員 地域の開業医からの紹介はどのようになっているのか。

答弁 年間の紹介患者数は1月末現在983件で、昨年同月より115件増えています。

市情報公開条例及び市個人情報保護条例の一部改正について

議員 処分庁に対する審査請求をいったん行い、それに不服であれば、行政不服審査法に基づき上級審査庁に持って行くという二段構えの制度そのものは変わらないのか。

答弁 これまでも、市の方

に異議申立てがなされて、それに不服の場合は、市の特有の事務については上級庁がないので、すぐ提訴ということになっていた訳です。審査請求の事例はなく、一元化しても問題ないというところで二段構えではなくなりまして、今後審査請求があつて、不服の場合は訴訟となります。

市立病院事業の地方公営企業法全部適用に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

議員 市立病院の地方公営企業法全部適用に伴って、これまでの運営方法との端的な違いは、

答弁 地方公営企業法の第9条に定められており、病院企業職員の任免、給与、勤務時間、その他の勤務条件に関する事項や、予算の原案の作成に関する業務、あるいは説明、資産の取得、管理・処分に関すること、契約の締結に関することが病院管理者の権限になります。

予算特別委員会

議案に対する 主な質疑

一般会計
補正予算（第6号）

議員 マイナンバーカードの現在の取得者は、

答弁 2月末で912人です。

議員 臨時福祉給付交付金事業での認知症の方への対応は、

答弁 家族等、代理の方へ周知し申請できるように考えています。

議員 特定不妊治療は一人何回か。

答弁 初めての治療開始が40歳未満では43歳まで通算6回、40歳以上では43歳まで通算3回となっています。

平成28年度一般会計予算

議員 ふるさと納税が入ることにより、交付税が逆に

減るといった心配はないのか。

答弁 現行制度の中では、寄付を受け取った自治体では基準財政収入額にその寄付金というのは参入されないことになっており、交付税が減るということはありません。

議員 地域いきいき元気づくり事業とまち・ひと・しごと創生事業の内容は。

答弁 各地域で行われる地域活性化に資するプロジェクト、取り組みについて市で補助するもので、来年度は、地域づくり計画の策定や取り組みを支援する方針です。まち・ひと・しごと創生事業は、U・I・J・ターンに係るイベントや家賃補助、子ども向けのスポーツイベントなどを予定しています。

議員 個人住民税の滞納繰越分の動向と歳入の計画について伺いたい。

答弁 滞納分の収納率は、過去5年間の平均を取って

おり、28年度については、14・57%を見ております。

議員 薬用作物産地化推進事業の、種子の支給補助について伺いたい。

答弁 薬用植物は、中山間地における新たな作物で、まだ研究段階です。当面、トウキを葉山村塾で試験栽培していただきます。

議員 小学校管理事業の項目に洋式トイレとあるが、その内容は。

答弁 小学校には男女各1カ所は洋式トイレがありませんが、来年度は小学校8校に対し、1年生の女子トイレに1台ずつ増設するものです。また、中学校では3つの中学校に合計14カ所整備する計画です。

議員 第6次振興計画に小学校での英語教育の充実があるが、その内容は。

答弁 英語力育成事業の中で、ALTを1名増員し、各中学校区ごと、小中連携で英語教育を充実させていただきます。

第1回臨時会

第1回臨時会が2月18日開催され、第6次寒河江市振興計画基本計画など審議した結果、全会一致で可決されました。

議案に対する主な質疑

第6次寒河江市振興計画基本計画について

議員 下水道事業について、特別会計から地方公営企業会計への移行により透明性の向上を図るとあるがサービスの低下はないのか。

答弁 企業会計にすることにより見やすい会計処理ができ、将来の経営戦略が見やすくなります。サービスの低下などならないように従来と変わりなく行っています。

議員 第6次振興計画へのパブリックコメントや地域説明会での市民の声はどうであったのか。

答弁 パブリックコメントは58件、地域説明会は8地区で261名の方から参加いただきました。参加者の意見から、子育てや教育関係の充実、慈恩寺などについて意識が高まってきていると感じました。

議員 自主防災組織を作らない場合のデメリットはあるのか。

答弁 自主防災組織を作らない場合のデメリットなどはありません。災害が起きた時の対応を訓練しておくための組織ですので、市内全域に100%を目指しています。

第2回臨時会

第2回臨時会が3月29日開催され、平成27年度一般会計補正予算について審議した結果、全会一致で可決されました。

平成27年度一般会計補正予算(第7号)

国の地方創生加速化交付金を活用し、広域連合によ

る観光戦略などを推進するまち・ひと・しごと創生事業費9千万円を追加し、さくらんぼの生産拡大を図るためのさくらんぼ労力確保対策事業費を計上するもの。

議案に対する主な質疑

議員 まち・ひと・しごと創生事業の負担金の内訳は。

答弁 自転車活用まちづくり協議会負担金が706万円、西村山広域観光戦略推進事業負担金が6,150万円です。

議員 さくらんぼの急速凍結機とはどのようなものか。また、その金額は。

答弁 臓器提供用等医療用で使用されているもので、1日8時間で100kgまで冷凍可能なものです。1台1,500万円です。



3月定例会、第1回・第2回臨時会の提出議案と採決結果

議案番号	議案名等	採決結果
議第1号	＜第1回臨時会＞ 第6次寒河江市振興計画基本計画の策定について 平成37年度を目標としたまちづくりの基本方針を策定するもの	全会一致で可決
議第2号	損害賠償の額を定めることについて 公用車運転による追突事故に伴う損害賠償の額を決定するもの	全会一致で可決
議第3号	＜3月定例会＞ 寒河江市監査委員の選任について 任期満了に伴い再任するもの	全会一致で同意
議第4号	平成27年度寒河江市一般会計補正予算（第6号） 給与改定等に伴う給与等経費の調整とともに基金管理事業費の計上等により、10億5,877万8千円を追加するもの	全会一致で可決
議第5号	平成27年度寒河江市国民健康保険特別会計補正予算（第5号） 給与改定等に伴う給与等経費の調整とともに拠出金の計上等により、6,244万9千円を追加するもの	全会一致で可決
議第6号	平成27年度寒河江市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） 保険基盤安定繰入金金の確定に伴う後期高齢者医療広域連合納付金の計上等により、220万5千円を追加するもの	全会一致で可決
議第7号	平成27年度寒河江市介護保険特別会計補正予算（第3号） 給与改定等に伴う給与等経費の調整とともに介護サービス等給付費の計上等により、2,600万5千円を追加するもの	全会一致で可決
議第8号	平成27年度寒河江市介護認定審査会共同設置特別会計補正予算（第1号） 平成26年度繰越金を351万3千円追加し、同額を介護認定審査会負担金および介護保険特別会計繰入金から減額するもの	全会一致で可決
議第9号	平成27年度寒河江市立病院事業会計補正予算（第1号） 患者数の減少に伴い入院収益および外来収益等の減額により、5,037万円を減額するもの	全会一致で可決
議第10号	平成28年度寒河江市一般会計予算	多数で可決
議第11号	平成28年度寒河江市公共下水道事業特別会計予算	全会一致で可決
議第12号	平成28年度寒河江市浄化槽整備事業特別会計予算	全会一致で可決
議第13号	平成28年度寒河江市簡易水道事業特別会計予算	全会一致で可決
議第14号	平成28年度寒河江市国民健康保険特別会計予算	多数で可決
議第15号	平成28年度寒河江市後期高齢者医療特別会計予算	多数で可決
議第16号	平成28年度寒河江市介護保険特別会計予算	多数で可決
議第17号	平成28年度寒河江市介護認定審査会共同設置特別会計予算	全会一致で可決
議第18号	平成28年度寒河江市財産区特別会計（高松、醍醐、三泉）予算	全会一致で可決
議第19号	平成28年度寒河江市立病院事業会計予算	全会一致で可決
議第20号	平成28年度寒河江市水道事業会計予算	全会一致で可決
議第21号	寒河江市情報公開条例及び寒河江市個人情報保護条例の一部改正について 市立病院の地方公営企業法全部適用および行政不服審査法改正に伴い所要の改正をするもの	全会一致で可決
議第22号	寒河江市行政不服審査会条例の制定について 行政不服審査法改正に伴い所要の改正をするもの	全会一致で可決
議第23号	寒河江市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正について 地方公務員法および地方独立行政法人法改正に伴い所要の改正をするもの	全会一致で可決
議第24号	寒河江市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について 市立病院事業の地方公営企業法全部適用等に伴い所要の改正をするもの	全会一致で可決
議第25号	寒河江市職員の退職管理に関する条例の制定について 地方公務員法および地方独立行政法人法改正に伴い新たに制定するもの	全会一致で可決
議第26号	寒河江市特別職に属する者の給与等に関する条例の一部改正について 新たな非常勤職員の設置等に伴い所要の改正をするもの	多数で可決
議第27号	寒河江市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について 給料月額および勤勉手当の支給月数を改定するとともに人事評価制度の導入等に伴い所要の改正をするもの	全会一致で可決
議第28号	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について 地方公務員災害補償法施行令の改正に伴い所要の改正をするもの	全会一致で可決
議第29号	寒河江市まちづくり寄附条例の一部改正について 寄附金を受ける事業項目を定めるため所要の改正をするもの	全会一致で可決
議第30号	寒河江市固定資産評価審査委員会条例等の一部改正について 行政不服審査法改正に伴い所要の改正をするもの	全会一致で可決
議第31号	寒河江市いじめ防止対策の推進に関する条例の制定について いじめ防止等のための対策をより総合的かつ効果的に推進するため新たに制定するもの	全会一致で可決
議第32号	寒河江市市民浴場に関する条例の一部改正について 東日本大震災の被災者等に対し市民浴場使用料の無料期間を延長するもの	全会一致で可決

議案番号	議 案 名 等	採決結果
議第33号	寒河江市歯と口腔の健康づくり推進条例の制定について 歯と口腔の健康づくりを総合的に推進するため新たに制定するもの	全会一致で可決
議第34号	寒河江市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について 地域密着型通所介護の創設等に伴い所要の改正をするもの	全会一致で可決
議第35号	寒河江市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について 介護保険法および関係政省令の改正に伴い所要の改正をするもの	全会一致で可決
議第36号	寒河江市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の制定について 消費者安全法改正に伴い所要の改正をするもの	全会一致で可決
議第37号	寒河江市立病院事業の地方公営企業法全部適用に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について 市立病院の地方公営企業法全部適用に伴い新たに制定するもの	多数で可決
議第38号	寒河江市立病院事業の管理者の給与等に関する条例の制定について 市立病院の地方公営企業法全部適用に伴い新たに制定するもの	多数で可決
議第39号	寒河江市立病院企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の制定について 市立病院の地方公営企業法全部適用に伴い新たに制定するもの	多数で可決
議第40号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について 幸生辺地および田代辺地に係る公共的施設の総合整備計画を策定するもの	全会一致で可決
議第41号	平成27年度寒河江市立病院事業会計資本金の額の減少について 市立病院事業会計資本金約7億5千万円を減少し繰越利益剰余金に振り替えるもの	全会一致で可決
請願第1号	奨学金制度の充実と教育費負担の軽減を求める請願	全会一致で採択
議案第1号	奨学金制度の充実と教育費負担の軽減を求める意見書の提出について	全会一致で可決
議第42号	＜第2回臨時会＞ 平成27年度寒河江市一般会計補正予算（第7号） 国の地方創生加速化交付金を活用し実施する事業費の計上により、9千万円を追加するもの	全会一致で可決

賛否表(3月定例会)

(下記以外は、出席議員による全会一致で同意、可決および採択されました。)

議 案 等	議 員															
	2 古 沢 清 志	3 佐 藤 耕 治	4 渡 邊 賢 一	5 伊 藤 正 彦	6 遠 藤 智 与 子	7 太 田 芳 彦	8 石 山 忠	9 阿 部 清	10 沖 津 一 博	11 辻 登 代 子	12 工 藤 吉 雄	13 柏 倉 信 一	14 木 村 寿 太 郎	15 内 藤 明	16 杉 沼 孝 司	
議第10号 平成28年度寒河江市一般会計予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第14号 平成28年度寒河江市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第15号 平成28年度寒河江市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第16号 平成28年度寒河江市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第26号 寒河江市特別職に属する者の給与等に関する条例の一部改正について	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第37号 寒河江市立病院事業の地方公営企業法全部適用に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第38号 寒河江市立病院事業の管理者の給与等に関する条例の制定について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第39号 寒河江市立病院企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の制定について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成 ×は反対



太田 芳彦
議員

やまがた雪フェスティバルについて

1月29日～31日に行われた雪フェスティバルは、想定した7万人をはるかに上回る16万人超えの来場者で経済効果も7億円以上と素晴らしい成果を収めたが、今後について伺いたい。

①継続を願っている市民が圧倒的と思うが、どのような考えか。

②会場全体が狭いように感じた。センターハウスから虹の丘まで会場を広げた方が混雑を防げるところがいかか。

③会場周辺の交通渋滞を招いたが会場には一般の車を入れないで、



やまがた雪フェスティバル

シャトルバスだけにできないか。
市長 ①県知事も記者会見で来年度の実施について表明されています。

す。市も、様々な課題を検証のうえ、来年度以降も継続したいと考えています。

②来年度以降は、スノーランド等会場全体を使った会場設営に取り組んでまいります。

③駐車場の確保やシャトルバスと一般車の通行ルートの設定、警備員等交通誘導態勢の見直しが必要であると感じております。

市内循環バス実証運行について

実証運行がスタートしたが、何点か伺いたい。

①南部ルートと北部ルートに分かれているがその理由は。

②交通弱者救済の意味からもフリー乗降にできないか。

市長 ①公共交通空白地域に準ずる地域の南部や本楯、西根地区での実証運行で、ルートについては市域公共交通会議で検討いただき、所要時間や利便性等を勘案して2ルートとしました。

②フリー乗降は事故等の危険性を考慮すると街中では厳しく、安全を優先して停留所を設置しました。今後、関係機関と研究してまいります。



伊藤 正彦
議員

消防団の現状と今後について

消防団は、地域における消防防災のリーダーとして、住民の安心・安全を守る重要な役割を担う一番頼りになる存在です。しかし、全国的に担い手不足が深刻になっている。そこで伺いたい。

①ここ5年間の団員の加入・脱退状況、平均年齢の変化は。

②女性団員の現状・活動分野は、また、増やす予定はあるか。

③機別消防団の導入についてどのように考えているか。



住民の安心安全のために

市長 ①この5年間で236名の方が入団し、毎年40名から55名の方が退団しています。平均年齢は33・6歳で5年前より1・5歳高くなっています。②女性団員

数は13名で、音楽隊で活動しています。増員については、消防団の意向をお聞きし、協議していきたいと考えております。

③防災に関わる人材を日頃から地域の中で確保することが重要であり、積極的に進めていかなければならないと認識しております。

慈恩寺の今後の計画について

第6次振興計画で「宝を磨き笑顔いっぱいのもち」を目指すとしている。そこで伺いたい。

①保存活用計画の進捗状況と今後の予定はどうなっているか。

②寒河江駅からのタクシードライヴおよび羽前高松駅からのレンタサイクルについて、HP掲載やJR車内放送でのPRはできないか。

教育長 ①今年度と来年度で保存活用計画を策定し、平成29年度に整備基本計画を策定後、平成30年度から、順次国の補助を受けて施設等整備を進めてまいります。

市長 ②事業実施者の観光物産協会等のHPにより周知を図ります。JR車内放送は実施していません。沿線利用協議会の会長として要望したいと思います。



遠藤智与子
議員

子育て支援について

出生率を向上させ安心して子育てできる環境が必要だが「希望した保育所に入らず、安心して次の子を産めない」などの声がある。

- ①市内全域の保育所に第一希望で入所できなかった子どもの人数は、
- ②にしね保育所増築工事として約4,800万円が提示されている
- ③民間立保育所の施設整備はどうか



増築工事に入るにしね保育所

市長 ①公立保育所で40名、民間立保育所で62名となっています。②にしね保育所の北側に3、4、5歳児の保育室を増設し、約30名受け入れ人数を増やす予定です。③平成28年度は、低年齢児の保育

ニーズに対応するため、寒河江第二幼稚園を認定こども園に、第二さくらんぼ子供園とやすらぎの里保育園を認可保育施設に移行し、75名の受け入れ枠を拡大いたします。

市独自の奨学金制度の創設を

家庭の経済的困窮や、高すぎる大学の授業料等で勉強意欲のある若者が経済的理由で進学を断念せざるをえない状況がある。

- ①県の若者定着奨学金返還支援事業は募集人員が5名と少ない。寒河江市の奨学金返還支援事業は考えられないか。
- ②本市独自の奨学金制度創設についてぜひ実現してほしいがどうか。

市長 ①地方創生の一環として県と市町村の連携により創設されたもので、今回の応募状況等を注視しながら、市独自の支援が必要かどうかなど状況を踏まえて、対応を検討してまいります。
教育長 ②新しい奨学金返還支援制度の状況を見据えるとともに、他自治体の状況なども踏まえながら研究してまいります。



工藤 吉雄
議員

高齢農業従事者支援について

今後ますますさくらんぼにこだわった施策が寒河江市を創っていくと考える。農林業センサスの結果から調査のたびに農業従事者の減少と高齢化が見受けられる。

- 「日本一さくらんぼの里ささえ」を守るには経験豊かな熟達高齢従事者の力も必要である。息の長い戦力として、そのための労力軽減となる支援の充実を図る必要があると思う。その支援策を伺う。
- ①高所作業を克服する支援
- ②筋力を補助する支援
- ③市中央工業団地内農道整備支援



市工業団地八畝公園北側用地

市長 ①現在にはビニール被覆等の作業委託への支援はしておらず、基本的には農業収益から賄うべき

ものと思っています。高所作業車の導入補助に高齢者枠を設けていますので、活用いただきたいと思っています。また、紅秀峰限定での支援については、今後の課題として研究したいと考えております。

- ②労力軽減の補助器具は毎年進歩し新製品が出ております。ある程度高額な器具については、農家の皆さんのご意見をお聴きしながら検討してまいります。
- ③土地開発公社の承諾、支障となる電柱等の課題があり、要望が強いのであれば関係機関と協議を進めてまいります。

市町村設置型合併浄化槽について

昨年夏に市道、県道沿線に住む市民より道路側溝からの浄化槽排水汚水臭について相談があった。

浄化槽設置予算に工事実績が達していない。その残予算を排水管理費として問題地域の解消を図れないか。

市長 浄化槽の予算残額は、年度末にならないと定まりませんが、排水管整備率の向上に向け、今後、可能かどうか検討してまいります。



石山 忠
議員

第6次寒河江市振興計画
について

①新第5次振興計画の評価から、数値目標および重点プロジェクトの課題をどのようにとらえているか。今計画としてどのように取り組まれるのか。さらに将来を大胆に予想した仕分けと目標設定は。

②行動計画と個別計画について、整合性を図る上での考え方は。行動計画により具体的な工程表が示されている。個別計画について制度により義務となる計画もあるが、簡略化できないか。

③市民との共有策についての手立と、意見をいただいた皆様への個別の取り組みは考えられないか。

第6次振興計画の目標実現のため、最も大事なスタートである行動計画の成果を不動のものとする役目があると思うが、ご所見は。

市長 ①新第5次振興計画は概ね74・2%の達成率で、課題としては、雇用の創出、検診受診率の向上、紅秀峰の作付面積の拡大など

がありました。次期計画では、引き続き雇用の安定や健康長寿、農業振興等でそれぞれ取り組みを進めてまいります。次期計画は10年間を見据え、新設40項目を含め67の目標・指標を設定し取り組んでまいります。

②中間見直しも考慮して行動計画を前期中後期5年とし、個別計画と整合性を図りながら、一部を振興計画に取り込むなど、簡略化・効率化にも努めております。

③今後、ダイジェスト版や市報等と併せて、意見をいただいた皆さんへ振興計画の内容をお知らせしてまいります。5年間の行動計画の確実な推進に向け、最善の努力をしてまいります。



子どもたちの明日のために



渡邊 賢一
議員

地域医療の充実と市立病院の
体制移行について

①患者数増、経費節減、職員の意識改革を通じた病院経営改善を進め、将来的に一般会計からの繰出金を減らす目的で地方公営企業法全部適用に移行予定だが、結果的に、万一経営が行き詰まった場合、病院事業管理者が責任をとることになるのか。

②今後地域医療で担うべき市立病院の役割を決定する「地域医療構想」や「自治体病院改革プラン」の策定において、具体的な位置づけを明確にしているのか。

③県内では、酒田市立病院と県立日本海総合病院との経営統合で独立行政法人化した例があり、今後の方向性として民間病院との統合も選択肢となるなど、市民にとっても不安な面が多い。現在の救急医療体制を確保し、24時間患者さんへの安全安心の医療を確保すべきであるが、医療現場で働く職員の処遇はどうするのか。

市長 ①地方公営企業法を全部適用し、4月から病院事業管理者を配置し経営を委ねることになります。組織・人事など多くの権限を与え柔軟性を高め、迅速性に富んだ取り組みが可能となり、経営責任は明確化されることとなります。

市長の任命責任も生じるものです。

②自治体病院改革プランは全ての公立病院に策定が義務づけられ、平成28年度中に策定予定です。県で策定する地域医療構想と整合性を取るよう指示されています。病院事業管理者を中心に職員一丸となり、経営改善の取り組みと合わせ、市立病院の位置づけは改革プランの策定の過程の中で検討していくこととなります。

③病院の職員は市長部局職員から病院企業職員となる予定です。が市職員としての身分は変わりませんので、給与や勤務条件はこれまで同様の取り扱いと考慮しております。



地域医療の充実が期待される市立病院



柏倉 信一
議員

ふるさと納税について

①まもなく年度末を迎えるが今年度のふるさと納税額はどれくらいになる予定か伺いたい。

②今年度ふるさと納税でお世話になった5万人あまりの納税者の方々に、絆づくりを含め今後どのような対応を考えているか伺いたい。
市長 ①14億5千万円を見込んでおります。

②3月下旬に東京都内において、本市の魅力を発信するイベントを開催する予定です。また、さくらんぼ狩りなどの体験型返礼品の追加などに積極的に取り組み、寒河江市に足を運んでいただく工夫を考えてまいります。

再生可能エネルギー事業について

①昨年10月末から下水道処理場において太陽光発電が実施されている。送電量（目標）、実績送電量はどのようになっているか伺いたい。



太陽光発電

②再生可能エネルギー事業は大規模災害や政府による各種施策の展開で取り巻く環境は大きく変化している。地方創生の対応も念頭に、本市においても助成金等、再生可能エネルギー事業に積極的に取り組むべきと考えるが市長の見解を伺いたい。

市長 ①昨年11月から2月末までの発電量は約311,000kwhで、計画におけるこの期間の発電目標は293,000kwhと聞いております。

②これまでは、太陽光発電に係る市有施設貸出事業の実施や、市の住宅建築推進事業補助金制度の中で、太陽光発電設備等の設置に対する補助を行ってまいりました。

今後国や県の制度を活用し、再生可能エネルギー導入に積極的に取り組んでいきたいと考えております。



古沢 清志
議員

インフラの維持管理について

①市内にある市の管理下でない樹木等について、事故等が起らないための対応はどのようにしているのか。

②市道にある集水升には泥や落ち葉などがたまっていると思う。町内会などの協力が無いと管理が行き届かないと思うが、その方針について伺いたい。

③急激な宅地化に伴って農業用水路が使われなくなった。

市民が安全な生活を送るため定期的に水を流すことやフタの設置など、安全管理について伺いたい。



管理が必要な集水升

市長 ①街路樹については、国道、県道、また市道でも、それぞれ、日常的に道路パトロールを行って

折れなど街路樹の健全性が阻害されていらないか点検を行っています。②大雨での集水升の冠水被害を防止するためには地域の皆様の協力が必要でありますので、町会から素早い情報提供をいただくなど管理手法のマニュアルについて検討していきたいと思えます。

③水を流すことができる水路については土地改良区との協議、できない水路については傾斜等の調査、フタの設置については水路の幅等にに応じた対応が必要であり、適切な方法で環境改善を図ってまいります。

子育て支援について

0才児の申し込みが年々増加していると聞いている。市では0才児の受け入れの拡大をするため保育所の整備をしてきたと思うが、その状況と今後の取り組みについて伺いたい。

市長 現在、たかまつ保育所で5名、4つの民間立保育所で50名の受け入れをしております。平成28年度は、23名の0歳児の受け入れ枠を拡充してまいります。



内藤 明
議員

国民健康保険の運営について

①高い国保税にあえぐ市民の声を多く耳にする。「国民健康保険は福祉である」という原点に返り、先進地にならい一般会計より法定外繰り入れを行い、市民負担の軽減を図るべきではないか。

②国保税の算定根拠とする資産割は、所得に関係なく賦課され、また、固定資産税との二重課税になるとして廃止している自治体が多い。本市でも廃止すべきでは。

市長 ①本市では、これまで一般会計からの繰り入れを行ってきたおり、今年度からは繰入額を1千万円増額し3千万円を繰り入れしております。また、国においても財政支援を強化する方針であり、医療費の適正化を図りながら、国保財政の健全化に努めてまいります。

②平成30年度から予定されている国保運営の県単位化に合わせて慎重に検討してまいります。

昨秋に行った平塩橋の調査について

平塩橋の架け替えについては、市の重要事業として国、県に対する要望や新平塩橋建設促進期成同盟会等も設立され、積極的に取り組まれていることに感謝し、以下質問する。

①昨年10月に行った平塩橋の長寿命化という調査の内容を伺う。

②調査結果はどのようなものか。

③結果を受けて今後の対応は。

市長 ①「山形県橋梁点検要領」に基づいて、橋全体の腐食、ひび割れなど24項目について健全性を診断したものです。

②5年後の定期点検までは補修の必要がないと判断されています。

③市の点検と定期点検を継続し安全と安心の確保に努めてまいります。また、引き続き、同盟会を通して県に対して積極的に要望活動を展開し、新平塩橋の早期実現に向けて取り組んでまいります。



架け替えが望まれる平塩橋

して県に対して積極的に要望活動を展開し、新平塩橋の早期実現に向けて取り組んでまいります。

会派構成が変わりました

平成28年4月6日付で2会派（市民クラブ、市政公明クラブ）が新たに結成されました。会派構成は以下のとおりになります。

◎新政クラブ

会長	木村 寿太郎
副会長	辻 登代子
幹事長	阿部 清
会計	伊藤 正彦
会員	杉沼 孝司
会員	工藤 吉雄
会員	太田 芳彦
会員	佐藤 耕治

◎市民クラブ

会長	内藤 明
幹事長	沖津 一博
会計	渡邊 賢一

◎市政公明クラブ

会長	柏倉 信一
幹事長	石山 忠
会計	古沢 清志

◎会派に所属しない議員

國井 輝明 遠藤 智与子

寒河江市議会
ホームページのご案内

議会ホームページでは、インターネットによる本会議および予算・決算特別委員会のライブ中継、録画中継の配信を行っております。

また、本会議のほか、議会関係の会議予定や議会報告会の結果等、いろいろな情報がホームページで確認できます。

ぜひご利用ください。

接続方法

寒河江市役所ホームページの「寒河江市議会」の表示(タイトル)をクリックすることで下の画面につながります。



平成28年3月定例会 議会報告会のご案内

下記日程で3月定例会の議会報告会を開催いたしますので、お近くの会場、都合のよい会場へお越しください。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日	時	会 場
4月26日(火)	午後7時～	ひがし公民館・曙町公民館・寿町公民館
4月27日(水)	午後7時～	血沼公民館・平塩公民館・箕輪公民館
4月28日(木)	午後7時～	楯公民館・寒河江工業団地会館・高田団地コミュニティセンター

意見書

奨学金制度の充実と教育費負担の軽減を求める意見書（抜粋）

「奨学金」利用者は年々増加し、大学生の2人に1人が何らかの「奨学金」を利用しています。その背景には、大学初年度の入学金及び授業料が高騰していることや、家庭収入が減少しているという実情があり、「奨学金」に頼らなければ大学に進学できない学生が増加しております。

一方、経済状況は回復傾向になってきているとはいえ、卒業しても返済に苦しんでいる若者が多く、婚期が遅れ、出産や子育てへの影響も懸念されております。

OECD（経済協力開発機構）加盟国の半数近くの国の大学の授業料は無償で、大半が国に公的な給付型奨学金制度があります。

若者を社会全体で応援し、急速に進む少子高齢化や大都市に一極集中する社会を改善し、地方の衰退に歯止めをかけるため、下記事項を実施するよう強く要望します。

記

- 1 早期に国の給付型奨学金制度を導入し、高校を含めて拡充すること。
- 2 当面、この低利子時代にあり貸与型奨学金は無利子とし、所得に応じた無理のない返済制度を導入すること。
- 3 大学等の学費の引き下げや授業料減免の拡充を実行すること。

（送付先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、文部科学大臣、財務大臣）

日	時	会 場
12日		山形県市議会議長会定期総会、市議会だより編集委員会
11日		議員懇談会、市議会だより編集委員会
4月		
30日		市議会だより編集委員会
29日		第2回臨時会、議員懇談会
28日		市議会だより編集委員会
25日		市議会だより編集委員会
24日		議会運営委員会、議会運営委員会協議会
17日		議員懇談会、行政視察・意見交換会に関する報告会、タブレット導入検討会
16日		議員懇談会
15日		議会運営委員会、議会運営委員会協議会
2日		総務産業常任委員会協議会、厚生文教常任委員会協議会
3月		
29日		市議会だより編集委員会
29日		3月17日 3月定例会
24日		議会運営委員会、議会運営委員会協議会
19日		議員懇談会
18日		厚生文教常任委員会協議会、第1回臨時会、全員協議会
16日		総務産業常任委員会意見交換会（寒河江温泉協同組合）
15日		議会運営委員会、議会運営委員会協議会
9日		総務産業常任委員会協議会
2月		
26日		やまがた美しい森林づくり推進大会
23日		寒河江子ども議会
22日		議員懇談会、議会運営委員会協議会、総務産業常任委員会協議会
1月		

議 会 日 誌

（1月21日～4月20日）

市民の声



西根下河原

芳賀 宏さん

私の母は、今年満91歳を迎えます。その母が、毎週楽しみにしているのが、「介護予防生がいデイサービス」。通称「ミニデイ」。介護認定を受けていない高齢者が、レクリエーションや手芸などを学習するというもので、お世話になって10年程たちました。

毎週火曜日の朝バスが迎えに来て、午後3時ころ帰宅します。外に出る機会や近所のお茶飲み友達が年々少なくなる中、このミニデイは母にとつて毎回充実した一日を過ごしてくるよう帰つてからも何度も復習しています。また、一緒になつたお仲間とのコミュニケーションも楽しみにしているようです。

歩けることが条件の一つなので、「歳も歳なので大丈夫だろうか」と案じながら、今年も申し込みました。

高松区は旧名「西覚寺」と呼ばれ、高松堰には四方に分かれる「才の口」と言う水口を作った所が訛つて「サイカクジ」になつたと伝えられ、平成11年に高松と改称されました。

高松地区のほぼ中央に位置し、国道287号と112号と交差する西側一帯に140戸余りの戸数で16の隣組を編成しています。

おらがまち 紹介

高松区長

鈴木 利和さん

区内には左沢線高松駅があり、駅舎も平成22年に新築され、日吉神社の境内にあつた公民館も駅前新築移転し、多くの区民が活用しています。

また、江戸時代から伝わる西覚寺田植踊りがあり、平成19年市無形民俗文化財の指定を受け後継者の育成を図っています。

6月定例会の日程(予定)

- 5月30日(月) 本会議(議案上程、説明)
- 6月2日(木) 本会議(一般質問)
- 6日(月) 本会議(一般質問)
- 9日(木) 本会議(質疑)、予算特別委員会、各委員会・分科会
- 10日(金) 各委員会・分科会
- 15日(水) 予算特別委員会、本会議(採決)

※いずれも9時30分から開会します。
 ※日程は変更になる場合があります。議会事務局(86-2111)にお問い合わせください。

議会の傍聴においでください

本会議を傍聴する際には、受付簿に住所氏名を記入の上、議場にお入りください。
 議会の会議は原則公開です。

■6月定例会の請願・陳情の締め切りは5月24日(火)正午までです。



西覚寺田植踊り

編集後記

今冬の雪の少なさに、過ぎやすかつた方、ハラハラさせられた方それぞれの思いがあつたことと想像いたします。いずれにしても時は巡り大地には草花の芽吹きがあり、空には鳥のさえずりが聞かれる季節となりました。

昨年4月の改選を経て議員になつた私たちが初めてむかえた3月定例会は、寒河江市の新たな出発のための予算が審議され決定された節目となる議会でした。

第6次寒河江市振興計画の中で、「人口減少に歯止めをかける対策が急務」としているように、この大事な予算を実りある施策として反映できるようみなさんと共に見守り、提言していけたらと思います。そのため議会だよりがみなさんと議会をつなぐ一助となることを願うものです。

(遠藤記)